

2007 年度

科目名 東洋史学 B	対象学科・学年 文学部日文 1 回生 文学部英米 1 回生 文学部文財 1 回生 人間人社 1 回生	担当者 小田木 治太郎
授業テーマ		
授業の概要と目標 中国史を時代を追ってトレースしていきます。中国の歴史は、紀元前数千年のいわゆる中国文明の成立に始まり、大きな断絶もなく現代にまで一続きにつながっています。本授業は、1 年にわたって古代～中世を見ていくうちの後半、すなわち漢代から唐代までの歴史を対象とします。政治史や経済史だけでなく、文化史的な側面も重視して、多面的に時代像をつかみ取ることを目指します。折に触れ、コンピュータを使って関連画像を見る時間を設けます。		
評価方法 学期末試験 80%、出席・受講状況 20%		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 なし	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 中国史の概観 2. 後漢 豪族頼みの再建とその危うさ 3. 三国 三国志の世界、長い分裂時代の始まり 4. 古代中国と周辺地域、東アジア世界の形成 5. 晋 統一帝国の早期崩壊 6. 晋～南北朝 五胡十六国の興亡と北魏による統一 7. 南北朝 北朝-質実な武人政治とその躍進 8. 南北朝 南朝-華やかな貴族政治 9. 隋 統一帝国の栄光と挫折 10. 唐 貞観の治～則天武后の革命 11. 唐 大唐帝国の反映 12. 唐 安史の乱と唐帝国の衰退 13. 隋唐帝国と周辺地域 14. 後期のまとめ 15. 試験		